

《東北・中部等ブロック-5.酒蔵訪問》

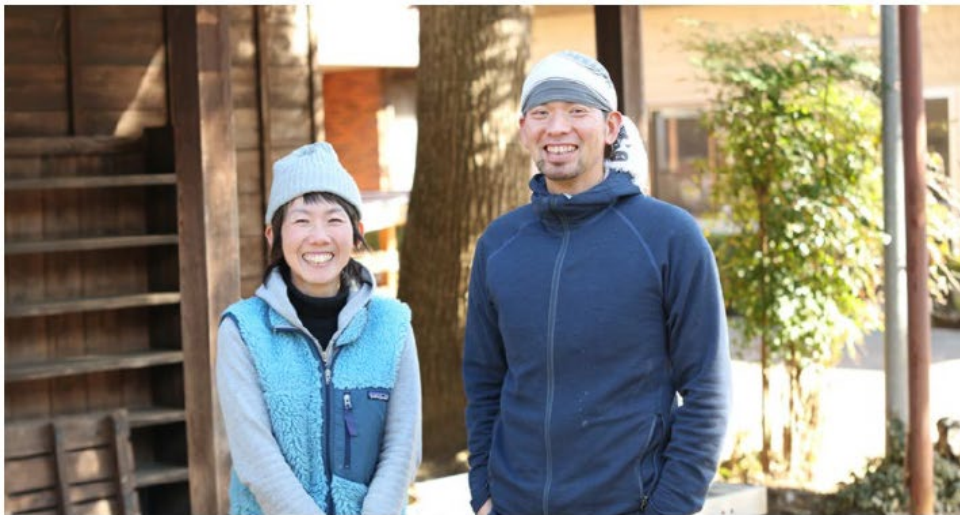
5 募集様式

| 項目 | 内 容 | 説 明（備 考） |
|------------------------------|--|---|
| ツアー名 | 酒蔵訪問 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本酒の酒蔵のうち、環境配慮や外国人への案内などに熱心と思われる酒蔵を訪問する ・酒蔵併設の施設で、日本食とのマリアージュを楽しむ |
| 対象・目的 | <ul style="list-style-type: none"> ◎日本の文化 ◎実体験 ◎自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本が育ててきた日本酒に接する ・日本食と日本酒を堪能する ・環境配慮した日本酒の醸造 |
| 参加条件 | <ul style="list-style-type: none"> ・20歳以上かつ自国の法律で飲酒が認められている方 ・日本酒や日本の居酒屋に興味がある方 | <ul style="list-style-type: none"> ・法律上、飲酒が認められないお客様は、お酒を飲めない前提での参加を拒むものではありませんが、十分にお楽しみいただけない可能性があります |
| ツアーの出発地 交通機関 ツアーコースの概略 | <p>①東京駅 or 成田空港 ②大阪駅・京都駅など</p> <p>①寺田本家 https://www.teradahonke.co.jp/</p> <p>②大門酒造 https://www.daimonbrewery.com/index.php</p> | <p>①は東京駅から1時間40分、成田空港からは約40分の下総神崎駅から徒歩20分と遠いのが難点だが、無農薬や蔵付きの菌での発酵などに取り組んでいて興味深い。</p> <p>②は大阪から30分、京都から約1時間の河内磐船駅から徒歩7分</p> |
| 交通費 | <p>①東京から JR1,518円 成田空港から JR506円</p> <p>②大阪から JR400円 京都から 700円</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・各自支払い、いずれも片道料金 |
| 入館料 | 無料 | |
| オプションツアー | | |
| 希望ツアー料金 | 今後の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討 |
| 最小催行人数 | 2名 | <ul style="list-style-type: none"> ・最大でも4名まで |
| 希望ガイド料 | 今後の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討 |

| | | |
|-----------|--|---|
| 協力者の募集の有無 | 募集する | <ul style="list-style-type: none"> ・日本酒に興味と一定の知識があること ・一緒にツアー詳細やガイド養成研修の内容を検討し、資料作成や研修実施に協力できること |
| TJT への希望 | <ul style="list-style-type: none"> ・ツアーづくりの助言 ・実際の蔵見学 ・プロモーション用の動画の制作 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で人づてや WEB サイトで調べて、自分が行ってみたい、お客様をお連れしてみたいと思っている酒蔵です（ただ、残念ながら、自身もまだ訪問出来ていません） ・まだ、全くラフなアイデアですが、こういった酒蔵にご案内できるツアーが作れたら良いなと本当に思います。 ・全くの構想段階で、実際にツアーとして成り立つのか全く見えていませんが、もし、お目にとまれば、ご検討よろしくお願ひ申し上げます。 |

①寺田本家の WEB から

<https://www.teradahonke.co.jp/about/>



24代目当主からの挨拶

寺田本家はおかげさまで創業340年以上になります。先代の頃から自然酒造りに取り組み始め、今では原料は全量無農薬米を使用し、一切添加物は使わず、微生物も純培養ではなく全て蔵付きの菌で発酵し、唄を唄いながら出来るだけ機械は使わずに、手造りで微生物と響き合いながらお酒を造らせていただいております。

寺田本家の田んぼでは酒造りの原料となるお米作りにも取り組み、在来品種の米の復活なども挑戦しております。自然発酵の素晴らしさをお伝えしたく、酒造りのみならず、植物性乳酸発酵飲料「うふふのモト」、酒粕や麹を使った「うふふの発酵調味料シリーズ」、また、発酵を体験していただくため、発酵暮らし研究所&カフェうふふの運営なども取り組んでおります。

寺田本家はこれからも、微生物と共生する社会を実現するために、蔵人一同心あわせて発酵してまいります。どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひします。

②大門酒造の WEB から

https://www.daimonbrewery.com/about_sake.php



酒造りの新しい時代へ

杜氏蔵人の手による伝統的な酒造りが、時代の流れと共に変わって参りました。経験と勘の酒造りから分析を通じた発酵制御へと舵を切りながら、手造りの心を忘れずに丁寧の一つひとつの工程を仕上げてゆく。麹菌と酵母菌の織り成す発酵という生命の神秘に心ときめかせ、醸しています。

大門酒造で造るすべての規格、グレードの酒に対して、よく磨いた米で突破精麴(つきはぜこうじ)と呼ばれる麴を造り低温でゆっくり発酵させる吟醸造りをしています。

正確な吸水歩合の良い蒸米を得る為、10Kg単位による洗米と限定吸水で厳格な原料処理を行い安定した温度湿度のコントロールによる麴造り、穏やかな軟水で育む低温長期発酵によるモロミの育成を目指しています。

それぞれの工程での温度、湿度操作には無数の選択肢があります。

酵母菌、麹菌の生命を最大限に生かし発揮できるよう、あらゆる情報を数値化、分析管理し最適な糖化・溶解を進めることで最高の低温長期醗酵を行い、酒造りに落とし込んでいます。

<https://www.daimonbrewery.com/tour.php>

酒蔵見学のご案内

大門酒造では、毎週土曜日と日曜日の11時から、無垢根亭の昼のお席をご予約のお客様に限り酒蔵見学のツアーをお楽しみいただけます。この機会に、酒づくりの工程についてのお話や歴史に触れていただき、また、お酒のテイastingをお楽しみください。

見学をご希望のお客様は、無垢根亭のご予約とあわせてお伝えください。(要ご予約)

| | |
|-------|---|
| 見学内容 | 蔵人による酒造りのご説明、質疑応答で造りの工程をお分かり頂き、そのあと実際に製造蔵の見学に移ります。 最後にテイastingをお楽しみ頂きます。 所要時間は約1時間です。 |
| 曜日 | 土曜、日曜(夏期を除く) |
| 時間 | 午前11:00から約1時間 |
| 料金 | 1,000円(上記の曜日・時間以外での見学ツアーをご希望の場合は、最少人員4名様からご相談いただけます。) |
| 駐車場 | 10台(運転される方はお酒の試飲はご遠慮願います。) |
| 外国語対応 | 英語でのツアーをご希望のお客様は事前にご相談ください。 |

酒蔵見学ツアーの日程は「[イベント・無垢根亭・酒蔵見学のご予約](#)」からカレンダーにてご覧いただけます。

《東北・中部等ブロック-6.新幹線の通過体験》

5 募集様式

| 項目 | 内 容 | 説 明 (備 考) |
|-----------------|--|---|
| ツアー名 | 新幹線の通過体験 | <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線に乗ったことのあるお客様は多いが、本当の新幹線のスピードを体験するには通過を見るのが一番 ・最近ではYoutubeなどにアップしている外国人も多いが、皆、驚嘆して、歓喜している。 |
| 対象・目的 | <ul style="list-style-type: none"> ◎日本の技術 ◎実体験 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の新幹線の凄さを実体験できる |
| 参加条件 | <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線の速さを本当に実感したい方 ・プラットフォームでの安全の注意を護れる方 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全と定時運航の確保上、駅での様々な注意点をお守りいただきます |
| ツアーの出発地 交通機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①小田原駅（熱海駅） ②米原駅・姫路駅・相生駅 | <ul style="list-style-type: none"> ①箱根観光の前後に… ②京都・姫路・岡山観光の前後に |
| ツアーコースの概略 | お客様のご希望に合わせて 30分から1時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・高速で通過する新幹線を体感していただきます ・時速約 300km/h で走行する新幹線は 1km 先に見えても 12 秒でやってきます。見えてから撮影準備したのでは間に合いません ・事前にガイドはその日の運行ダイヤをチェックし、新幹線がやってくるタイミングを的確にお客様にお知らせします。 |
| 交通費 | | <ul style="list-style-type: none"> ・JR パスをお持ちであれば、追加料金なし ・JR パスがない場合、乗車券や入場券で対応 |
| 入館料 | | <ul style="list-style-type: none"> ・入場券で対応する場合あり。 |
| オプションツアー | | <ul style="list-style-type: none"> ・このツアー自体が他のメインに附属するオプション・ツアー |
| 希望ツアー料金 | 今後の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討 |
| 最小催行人数 | 2名 | <ul style="list-style-type: none"> ・最大 8～10 名くらいまで対応可能か？ |
| 希望ガイド料 | 今後の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討 |
| 協力者の募集の有無 | 募集する | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の新幹線のスピードを体感して欲しいと共感できる方 ・併せて新幹線の様々を知り、お客様に伝えたい方 ・一緒に詳細を検討していただける方 |

| | | |
|----------|--|--|
| TJT への希望 | <ul style="list-style-type: none"> ・ツアーづくりの助言 ・メインツアーとの組み合わせの検討 ・プロモーション用の動画の制作 | <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでは決して伝えることの出来ない、振動や風圧など、実際に高速で通過する新幹線の迫力を目の当たりにすることで、お客様に感動していただけたと思います ・動画や静止画の撮影技術を身に付け、お客様の撮影をお手伝いすることが求められます ・新幹線の到着時刻を知るためのノウハウや、新幹線の基本知識をガイド候補者に伝えます |
|----------|--|--|

辻作成の Youtube 画像

<https://www.youtube.com/watch?v=zvD6ODaEWMA>



外国人の反応例

<https://www.youtube.com/watch?v=aUzUTuXlhIo>



《東北・中部等ブロック-7.仙台-南三陸震災復興貢献ツアー》

| 項目 | 内 容 | 説 明 |
|-----------------|--|--|
| ツアー名 | 仙台-南三陸震災復興貢献ツアー 東日本大震災の最大の被災地宮城の復興状況を実見し、宿泊・観光により経済復興に貢献するツアー。東北を元気づけるために少なくとも一泊して自然の豊かさ厳しさと人と食を経験。 | <u>TJT 業務、米社支援でコロナ下の仙台7回訪問、土地と人を知りました。(11/4-6再訪)</u> <u>仙台と最大の被災地の一つである南三陸町（隈研吾氏が復興全体計画を監修）訪問を基本としたツアーです。</u> |
| 対象・目的 | ◎大震災復興状況実見・観光貢献 ◎東北の都仙台の歴史文化見聞 ◎杜の都、山と海の自然探訪 ◎四季折々のオプションツアー | ・被災地復興貢献「SDG's」 ・「文化交流」 ・「三密を避けるツアー」 ・「フィジカル活動」 |
| 参加条件 | ・東日本大震災の被災地の復興状況を知りその復興を応援したい方 ・一般観光旅行の延泊でJRパスを活用可能な方 ・東京からのガイド添乗コストを分担するため10名程度の催行が望ましい | ・宿泊・食事・イベントは現地調達で経済貢献 ・交通費は節約するためJRパスとホテルシャトルを活用 ・集まらなければ、東京は手配に徹し現地協力者を希望 |
| ツアーの出発地 交通機関 | 東京⇄仙台：新幹線 仙台⇄南三陸町：ホテル観洋シャトル 南三陸語り部ツアー：ホテル観洋バス | <u>宿泊先「ホテル観洋」：南三陸湾に面した大型温泉ホテル。</u> <u>以前に訪問してインバウンド受入相談した経緯あり、5名程度宿泊前提であれば協力を依頼できる可能性あり（本件相談はできていません。）</u> |

| 項 目 | 内 容 | 説 明 |
|-----------|---|---|
| ツアーコースの概略 | <p>第1日：東京→仙台（新幹線） 90分 or 120分 仙台→ホテル（H シャトル） 13:30～15:30 120分 16:00～17:30 被災地見学 （H 語り部バス） 宿泊（温泉・海鮮料理）</p> <p>第2日：ホテル→仙台（H シャトル） 10:00～12:00 昼食（牛たん他） 13:30～15:30 るーぷるバス 帰京 or オプショナルツアー</p> | <p>ホテルバスによる仙台往復時にルートを変えて被災各地状況実見等有効活用を検討。</p> <p>仙台城・仙台博物館等案内</p> |
| 交通費他 | <p>（JR 東京⇄仙台¥22,820） 語り部バス¥500 るーぷるバス¥620 ホテル一泊(朝夕付)¥20,000 程度</p> | <p>電車 JR バス使用可能 食事・オプションは各自払い</p> |
| 入館料 | なし | |
| オプショナルツアー | <p>春：桜鑑賞・青葉まつり 夏：SUP 体験・七夕まつり 秋：紅葉散策・みちのく YOSAKOI 祭 冬：蔵王樹氷巡り・光のページェント 通年：秋保他温泉・日本三景松島・サイクリング・トレッキング等</p> | <p>・いずれも仙台から可能 ・現地 DMO 企画も多数あり</p> |
| 希望ツアー料金 | ¥30,000/人 | JR バス利用前提・宿泊費・語り部・るーぷるバス代込 |
| 最小催行人数 | 5名 | |
| 希望ガイド料 | <p>・同行の場合：基本料金¥30,000+東京仙台 JR¥22,830+ホテル¥20,000 他 ・東京後方支援の場合：¥5,000</p> | <p><u>被災地観光振興が主眼ゆえ、少人数の場合同行は現地協力者に頼み東京で手配送迎担当</u></p> |
| 協力者の募集の有無 | <p>ホテル観洋 観光庁研修参加仙台ガイドの方々 仙台国際空港</p> | <p>空港からのツアー等相談？</p> |
| TJT への希望 | <p>ツアーづくりの助言 料金設定</p> | <p>目玉設定 JR バス、ガイドコスト他</p> |
| 特記事項 | TJT のお蔭様で、仙台愛宮城愛強く、お願いします。協力者への応援になり | 是非実現致したく、よろしく現地のお役に立ちたいです。 |

《東北・中部等ブロック-8.通訳案内士学会の設立》

2. 募集様式

| 項目 | 内 容 | 説 明 |
|-----------------|----------------------------------|--|
| ツアー名 | 通訳案内士学会の 設立 | 本来の趣旨とは違いますが、学会のよう な、情報共有、アイデア出しによるレ ベルアップの場を設けたい。 |
| 対象・目的 | | 通訳案内士は、個別の活動のため、横の つながりによるお互いの情報共有化、レ ベルアップがやりにくい。この現状を解 決する。 |
| 参加条件 | IJCEE 会員全員 | |
| ツアーの出発地 交通機関 | 本部または、外部の 大きな会議室 zoom との併用 | |
| ツアーコースの概略 | | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者が、自分の活動、アイデア、を發 表し、共有化する。 ・ただ発表するだけでは、発表者のメリ ットが少ないので、優秀発表者には、★ を授与し、★の数をステータス、能力の証明と する。 ・個別発表の最後に、先輩ガイドなど の、ゲスト講演をお願いする。 |
| 交通費 | — | |
| 入館料 | 5000 円または 10000 円 | 参加費は、発表者 5000 円、発表せず参加 のみの方 10000 円とする。 参加者が 100 人でも、収入は 100 万円近 くなり、会場を借りても、利益が出る。 |
| オプションツアー | なし | |
| 希望ツアー料金 | なし | |
| 最小催行人数 | 20 人 | |
| 希望ガイド料 | なし | |
| 協力者の募集の有無 | 募集する | |
| TJT への希望 | 組織化の支援、広 報活動 | |